

【活動概要】

多面的機能の維持・発揮活動 【農村環境部門】

みどり

緑のネットワークにのみ(久居新家町)

わたしたちのふるさとを、自然豊かな「環境」を守り、地域の「連携」で、
営農者の「共働」活動により、緑豊かな自然環境を守ります。

活動の状況 (認定農用地面積A=69.8ha)

(活動の内容)

今回の活動報告は、活動テーマの一つである「地域資源の適切な保全管理のための推進活動」に取組み「地域資源管理構想」を策定する前提で、地域の営農者、土地持ち非農家が抱えている課題と農業を取巻く厳しい環境に立向う方策を地域が一体となって話し合い、将来に向かって「地域の農地を守り、次世代に引継ぐために」を指標として取り組んでいます。既に、新家地域では、関係行政機関の指導を受けながら、「三重県食を担う農業及び農村の活性化に関する条例」による地域活性化プラン「新家地区の地域農業を守る仕組みづくりの構築」を策定してきました。その後、アンケート調査結果に基づく地域課題(営農者の高齢化・後継者の不在・担い手の不足等)の解決を図るため、「人・農地プラン」を策定しました。

現在、地域営農の課題を解決するため営農組合と連携を図りながら、あらゆる手法を検討し、将来に向かって実施可能な取組みの方向性を見出すため、地域での話し合いを通じ合意形成を図っています。緑豊かな自然環境を子々孫々に引き継ぐため、営農者が一体となって地域農業を守る活動に取り組んでいます。

地域の話し合い第2回



地域の話し合い第6回

